

管理運営評価シート(令和4年度)

施設名称	向ヶ丘保育園・みのり保育園	評価対象年度	令和 4 年度
指定管理者名	社会福祉法人颯和会	所管課	こども 課
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日(5年間)	評価者(課長)	山田 昌実

1 令和4年度の実績

(1)事業実績

利用実績	向ヶ丘保育園 定員160名 4月当初園児数133名 年間延べ利用人数 1592名 みのり保育園 定員130名 4月当初園児数92名 延べ利用人数1121名
サービス向上の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・休日保育、一時保育、延長保育等の保育園としての機能を充実させて多様化するニーズに対応している。</li> <li>・保育の質を高めるとともに、積極的に待機児童の解消にも努めるようにしている。</li> <li>・研修等に積極的に参加し、専門性の向上を図る。</li> </ul>

(2)管理経費

(単位:千円)

区分		前々年度 (2年度)	前年度 (3年度)	当該年度 (4年度)	合計	備考
収入	指定管理料		266,402	265,404	531,806	基本協定額: 1,341,294 千円
	利用料金		401	331	732	
	事業収入		0	0	0	
	自主事業収入		0	0	0	
	その他		3,873	8,250	12,123	
	収入合計 ①	0	270,676	273,985	544,661	
支出	人件費		149,663	157,299	306,962	
	福利厚生費		395	511	906	
	事務費		1,499	1,574	3,073	
	管理費	0	34,833	39,006	73,839	
	水道光熱費		10,802	14,818	25,620	
	修繕料		1,376	1,814	3,190	
	使用料・リース料		2,925	3,160	6,085	
	手数料・保険料		620	634	1,254	
	委託料		19,110	18,580	37,690	
	事業費		40,476	42,298	82,774	
	自主事業経費		0	0	0	
	その他		0	0	0	
支出合計 ②	0	226,866	240,688	467,554		
収支差額(①-②)		0	43,810	33,297	77,107	

## 2 共通評価項目

(記入者)自己評価…指定管理者 所管評価…施設担当課

評価項目	判断基準	自己評価	所管評価	備考 (◎、△、×のときは評価内容、その他特記事項があれば記入)
公の施設の平等な利用の確保	事業内容等は、一部の市民や団体に対して、不当に利用を制限又は優遇するものではない。	○	○	
	社会的弱者の公平利用について、配慮されている。	○	○	
情報公開、個人情報保護の取組	情報公開、個人情報保護に係る措置が適切に講じられている。(書類の保管、社員への周知等)	○	○	
	情報公開、個人情報保護について、内部規約の整備や実施基準等が考慮されている。	○	○	
従業員の労働条件など法令遵守による管理運営	適切な労働条件や運営体制が確保されている。	○	○	
	関係する法律、条例等を理解し遵守している。	○	○	
業務仕様書の水準を満たしたサービスの提供	公の施設の管理運営にふさわしい理念やコンプライアンスの取組等、透明性の高い運営を行っている。	○	○	
	施設の設置目的を理解し、仕様書に指定された業務を実施している。	○	○	
創意工夫によるサービス向上と自主的な経営努力	サービス向上のための取組を行っている。	◎	◎	いち早く情報配信メール等を取り入れたことにより、連絡体制やサービス向上の仕組みが図られている。
	利用者の要望や意見を把握し、その対応方法が明確になっている。	○	○	
	施設やサービスの利用促進・拡大を図るため、適切な広報や的確な手法を行っている。	○	○	
	自主事業の実施方針及び内容は施設の設置目的を果たすものとなっており、効果的に実施されている。	○	○	
経営努力による経費縮減の取組	安全な管理体制及び事業実施に対して、適切な収支決算となっている。	○	○	
	縮減の取組がサービス低下につながらず、バランスが図られた事業内容となっている。	○	○	
	管理効率化等による余剰分を新たなサービス展開による施設効用の拡大につなげている。	○	○	
	新たな収入の創出等、経営の安定化に向けた独自の取組を行っている。	○	○	
適正な人員配置や人材育成の取組	適切な人員や有資格者の配置、勤務体制、労働管理となっている。	○	○	
	人材育成に対する積極的な取組が講じられており、職員研修等の人材育成に取り組んでいる。	◎	○	
安定的な財務基盤による管理運営	指定期間で安定的な管理運営を行う財務基盤を有している。	○	○	
事件・事故や利用者への対応	苦情、事故、トラブルを防止するための具体策や対処方法は適切である。	○	○	
	利用者の安全確保と緊急時の対応・体制は適切に整備されている。	○	○	
地域貢献への取組	市内業者の活用や地元雇用の促進など、地域振興に寄与する事業内容である。	○	○	
	地域と連携した事業の実施や、地域活動への参加等による地域貢献に取り組んでいる。	○	○	

◎:協定等の内容を超える水準で業務を履行している ○:協定等の内容どおり業務を履行しており適正

△:協定等の内容に対し、一部不履行がある ×:協定等の内容に不履行があり改善の必要がある -:該当なし

### 3 業務実施上の課題(指定管理者が記入)

<b>(1) 指定管理業務実施上の課題</b>
<ul style="list-style-type: none"><li>・年々少子化が進んでいるが未満児保育の需要が高まる傾向にある。ところが保育士不足により未満児の受け入れをできないことがあった。少しでも保育士不足を解消し 保護者のニーズに応えることができるようにしていきたい。</li><li>・物価の高騰により物品購入をするのを考えさせられる場面がよくあった。業者選定を行うことでコストを削減しながらの運営をしていく。</li></ul>
<b>(2) 課題解決に向けた取組</b>
<ul style="list-style-type: none"><li>・家庭を持つ職員が多いため働きやすい環境につくりの見直しや雑務の軽減を図っている。</li><li>・園にあるものを作り替えて代用してなるべくコストがかからないように工夫した。</li></ul>
<b>(3) その他</b>
<b>①利用者からの主な意見や苦情、対応策</b>
<ul style="list-style-type: none"><li>・登園時コロナ対策として玄関で健康カードの確認をしていたが、時間帯によっては混雑してしまうとの意見があった。対策としては玄関に立つ職員を増員し、スムーズにお部屋まで行くことができるよう配慮すると混雑を防ぐことができた。</li><li>・駐車場の出入り口が明記されていなかったため、危険な場面があった。対策としては大きな見やすい看板を立て事故防止に努めた。</li></ul>
<b>②その他</b>

### 4 全体的な評価

<b>(1) 指定管理者の評価</b>
<p>急速な保育サービスに伴う保育士確保に当たっては職員の質よりも人数確保を優先せざるを得ない状況にある。研修等により積極的に保育士の質の向上を図っている最中ではあるが、求めるべき専門性や人間性の向上意識が高められていないのが現状である。スキルアップ支援を十分にできるような環境を整えていきたい。</p>
<b>(2) 施設所管課の評価</b>
<p>新型コロナウイルス感染症対策で通常業務よりも負担が生じている中で、令和4年8月3日からの大雨による災害対応として、あらかわ保育園の児童の分散保育を行った。緊急的な対応であったが、全体としてスムーズに対応していただいた。また、職員配置や経営状況についても適切な管理運営が図られている。</p>
<b>(3) 次年度の管理運営に対する指導事項等(施設所管課)</b>